

いじめ初期対応チェックシート

R 6 / 4 / 1 改訂

弥彦小学校

事件発生日 令和 () 年 () 月 () 日

1 管理職への報告の有無	有り・無し
2 いじめ対策組織等でいじめとして認知したか	認知・非認知
3 弥彦村教育委員会へ報告したか	有り・無し
4 重大事案に該当するか	有り・無し

・生徒間暴力で1週間以上の加療入院、ズボン下ろし等の性的ないじめ、報道の先行の可能性、警察の介入、保護者との関係悪化の懸念、いじめ重大事態等

5 事実確認のチェックポイント

* 情報が担当者に集約され、整理されているか。

有り・無し

(1) 聞き取りについて

- ①話を聞くための十分な時間を確保しているか。
- ②他の生徒に見聞きされないよう、場所と時間を考慮しているか。
- ③対象児童生徒が複数の場合、個別に同時進行で聴き取っているか。
- ④事実(5W1H)を正確に記録しているか。事実と意見・感想を区別
- ⑤聴き取った情報をその都度集約し、再確認しているか。(裏取り)

有り・無し
有り・無し
有り・無し
有り・無し
有り・無し

(2) 5W1Hについて

- ①いつが判明しているか。
- ②どこが判明しているか。
- ③加害者名が判明しているか。
- ④被害者名が判明しているか。
- ⑤観衆、傍観者への聴き取りをしているか。
- ⑥何をしたかがはっきりしているか。矛盾点はないか。

判明・不明
判明・不明
判明・不明
判明・不明
有り・無し
判明・不明

6 保護者対応のチェックポイント

- ①保護者への対応の前に事実を正確に把握したか。
- ②複数の職員で対応するためにチームを組んでいるか。
- ③「私が親だったら」と、保護者の立場で対応を考えているか。
- ④よりよい解決に向け、学校の一方的な解釈ではなく
保護者の意見も聞くような真摯な姿勢を心がけているか。
- ⑤解決のためのゴールを組織として明確にし、保護者と共有しているか。
- ⑥被害者側、加害者側の双方に連絡をしたか。
- ⑦次の連絡は最長でも3日以内に行っているか。
- ⑧電話が繋がらなかったとき、その状況を相手側に伝えたか。

把握・不明
有り・無し
有り・無し
有り・無し
有り・無し
有り・無し
有り・無し
有り・無し

初期対応の基本は、正確な事実確認に基づく該当児童生徒、保護者への対応です。そのためにも主観ではなく、複数の事実の突き合わせによる客観的な事実確認が必要です。事実も①心理的事実(その人が心で感じた事実)と②客観的事実(実際にあった事実)を区別します。調査結果は、保護者に遠慮して事実を隠すことがないよう事実のみを丁寧に伝えます。